

学校教育目標 『自主 協力 継続』

自主 自ら学び、考え、行動する生徒
協力 協力し、励ましあう生徒
継続 ねばり強く、努力する生徒



絆



学校だより No. 1
平成31年4月19日

市川市立第八中学校
校長 佐野 典行

ホームページ <http://www.dai8-tyu.ichikawa-school.ed.jp/>

ようこそ！第八中学校へ

4月10日、多数のご来賓の皆様祝福され第八中学校に新たな仲間が加わりました。天気はあいにくの雨で、子どもたちも少し緊張した様子でしたが、新入生誓いの言葉では、代表の宮田君が「第八中学校の生徒として誇りを持ち、何事にも一生懸命挑戦する気持ち、仲間と助け合う心、私たちに励まし応援して下さる人への感謝の気持ちを忘れずに、中学校生活を充実させることを誓います。」と力強く意思表示してくれました。とても堂々としていて立



【「ひび割れ壺」の話から】

派な姿に、私たち教職員も「子どもたちのために全力で頑張るぞ！」と気持ちも新たに、身の引き締まる思いがしました。

諸先輩たちが築き上げてきた八中の素晴らしい伝統を守りつつ、新たな息吹を吹き込んでくれることを期待しています。

左の絵は、入学式でお話しさせていただいた「ひび割れ壺」の一場面です。

学校経営方針について

八中の学校教育目標は、「自主 協力 継続」です。これは、「自ら学び、考え、行動する生徒」、「協力し、励ましあう生徒」、「ねばり強く、努力する生徒」の育成を目指すもので、そのために、以下のような取組を行っていきたいと考えています。

- (1) 生徒の「主体的・対話的で深い学び」の場を設定し、「生きて働く知識・技能」、「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力」、「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性」を育てる。
- (2) 全ての教育活動をキャリア教育の視点で見直し、規範意識や社会性、コミュニケーション能力を育み、社会的自立を支援する。
- (3) 道徳科の授業と学級会（話し合い）活動の充実を図り、思いやりの心と自他の命を大切にすることを育て、併せて自治意識を育てる。
- (4) 健康・安全教育の充実を図り、心身の健康を育み、危険を予知・予測するための能力を育てる。
- (5) 特別支援学級（ひとみ学級・のぞみ学級）と通常学級の生徒同士の心の交流を深め、共生社会の実現に向けた第一歩を学校という小さな社会で実現する。
- (6) 信頼される開かれた学校づくりを目指し、教職員、生徒、保護者、地域住民が、協働で生徒の健全育成を図る。
- (7) 学校における働き方改革を推進し、教職員の心身の健康保持並びに風通しの良い職場環境づくりに努める。

詳細につきましては、学校のホームページをご覧ください。

※なお、学校経営方針は、正式には学校運営協議会の承認を得て決定します。